

経済援助給付奨学金(自然災害による被災者対象)申請書

－ 2016年度在学生 －

別紙1

中央大学学長 殿

私は東日本大震災により下記の通り被災したため、標記奨学金を申請します。

以下の申請内容が事実と相違ないことを誓約するとともに、万一申請内容及び提出書類が事実と異なる場合や退学・休学・学則違反等により、奨学金の受給資格を失った場合は、給付された奨学金を速やかに一括で返還することを誓約いたします。

申請日 年 月 日

本人 ※自署、朱肉 印で押印	学籍番号				
	学部	学部 院	学科 研究科	専攻 コース	
	フリガナ		印	生年月日：(満 歳)	
	氏名			19 年 月 日生	
	現住所	〒 -		電話： 携帯：	
家計支持者 (学費負担者) ※自署、朱肉 印で押印	フリガナ		本人との続柄	印(本人と別印)	生年月日：(満 歳)
	氏名				19 年 月 日生
	現住所	〒 -		<input type="checkbox"/> 仮設住宅	電話： 携帯：
	職業	(勤務先名：)			
	住民票における世帯主と違う方の場合はその理由 ※該当者のみ記入	理由： _____			
災害救助法適用地域 (該当県に○をし、市・郡を記入)		(岩手県 ・ 宮城県 ・ 福島県 ・ 茨城県) 市・郡			
被災状況		1. 全壊・全焼・全流失 2. 大規模半壊 3. 家計支持者(学費負担者)が死亡 (該当項目に○を記入) <input type="checkbox"/> 持ち家 <input type="checkbox"/> 分譲マンション (該当項目にチェックを入れてください)			
現在の状況 (可能な範囲でご記入ください)		該当するものに○を付ける、またはご記入ください。 1. 家屋の状況について： 修復済み 修復に至っていない 建て替えた 転居した 2. 収入状況について(被災当時と比較した状況や2016年の見込み等をご記入ください) 3. 自由記述(支援について大学への要望等ございましたらご記入ください)			
原本提出が困難な証明書類 及びその理由 ※該当者のみ記入		証明書類： 理由： _____			

事務 使用 欄	継 続 ・ 新 規	罹災証明書原本 確認	登記事項証明書 原本確認	住民票原本確認	家計支持者 収入・所得	備考